

物件名：業務番号 第49号
大間町橋梁長寿命化定期点検業務委託
工 期：令和2年9月30日～令和3年2月28日

会 社：(株) みちのく計画
点検者：駒井 達也 印

橋梁定期点検調査書

(国土交通省様式)

令和3年2月

橋梁名 マグラサワハシ	路線名 奥戸大川目線	所在地 下北郡大間町
管理者名	定期点検実施年月日 2020.11.4	路下条件 奥戸川
大間町役場		代替路の有無 なし

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載) 腐食(塗装・メッキ・金属溶射)	備考 (写真番号、位置等が 分かるよう記載)	定期点検者 (株)みちのく計画	駒井達也
				応急措置後に記録	応急措置及び判定 年月日
上部構造 横桁	I	腐食(塗装・メッキ・金属溶射)	MAGU0505.jpg, 1-Mg0101e		
	II	はく離・鉄筋露出(塩害・中性化)	MAGU0506.jpg, 1-Ds0101e		
下部構造 床版	I	腐食(支承)	MAGU0569.jpg, 1-Bh0102e		
	III	はく離・鉄筋露出(塩害・中性化)			
支承部 その他	I				
	III				

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録 (判定区分)	(所見等) はく離・鉄筋露出(塩害・中性化)
III	

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次 1967年	橋長 25m	幅員 4.70m	起点	終点 
橋梁形式 鋼単純合成桁橋				

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する

別紙2 様式1様式2
状況写真(損傷状況)

- 部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真是、不具合の程度が分かるように添付すること。

様式2

上部構造(主桁、横桁)【判定区分:Ⅱ】	 Ds0101e	上部構造(床版)【判定区分:Ⅲ】	 Bh0102e
下部構造【判定区分:Ⅰ】	 Mg0101e	支承部【判定区分:Ⅲ】	

橋梁名 カヤノ沢橋 カヤノサワハシ	路線名 奥戸大川目線	所在地 下北郡大間町
管理者名 大間町役場	定期点検実施年月日 2020.11.4	路下条件 奥戸川
		代替路の有無 なし

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

部材名	定期点検時に記録			定期点検者 (株)みちのく計画 駒井達也
	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考 (写真番号、位置等が 分かるよう記載)	
上部構造 横桁	I	腐食(塗装・メッキ・金属溶射)	KAYA0635.jpg, 1-Mg0101e	
	II			
床版	I			
	II			
下部構造 支承部	I			
	II			
その他	III	腐食(支承)	KAYA0627.jpg, 1-Bh0101e	
	IV			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録 (判定区分) II	所見等 腐食(支承)
全景写真(起点側、終点側を記載すること)	

架設年次 1967年	橋長 25m	幅員 4.70m	起点	終点 
※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する				

別紙2 様式1様式2
状況写真(損傷状況)

- 部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真是、不具合の程度が分かるように添付すること。

様式2

<p>上部構造(主桁、横桁)【判定区分: Ⅱ】</p>  <p>Mg0101e</p>	<p>上部構造(床版)【判定区分: Ⅰ】</p>  <p>Bh0101e</p>
<p>下部構造【判定区分: Ⅰ】</p>	

橋梁名 大間橋 オオマハシ	路線名 大間細間垂水線	所在地 下北郡大間町大字大間
管理者名 大間町役場	定期点検実施年月日 2020.10.30	路下条件 大間川

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検時に記録

部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考 (写真番号、位置等が 分かるよう記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び判定 年月日
上部構造	主桁	I				
	横桁	I				
	床版	I				
下部構造		I				
支承部		I				
その他						

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録 (判定区分)	(所見等)
I	

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

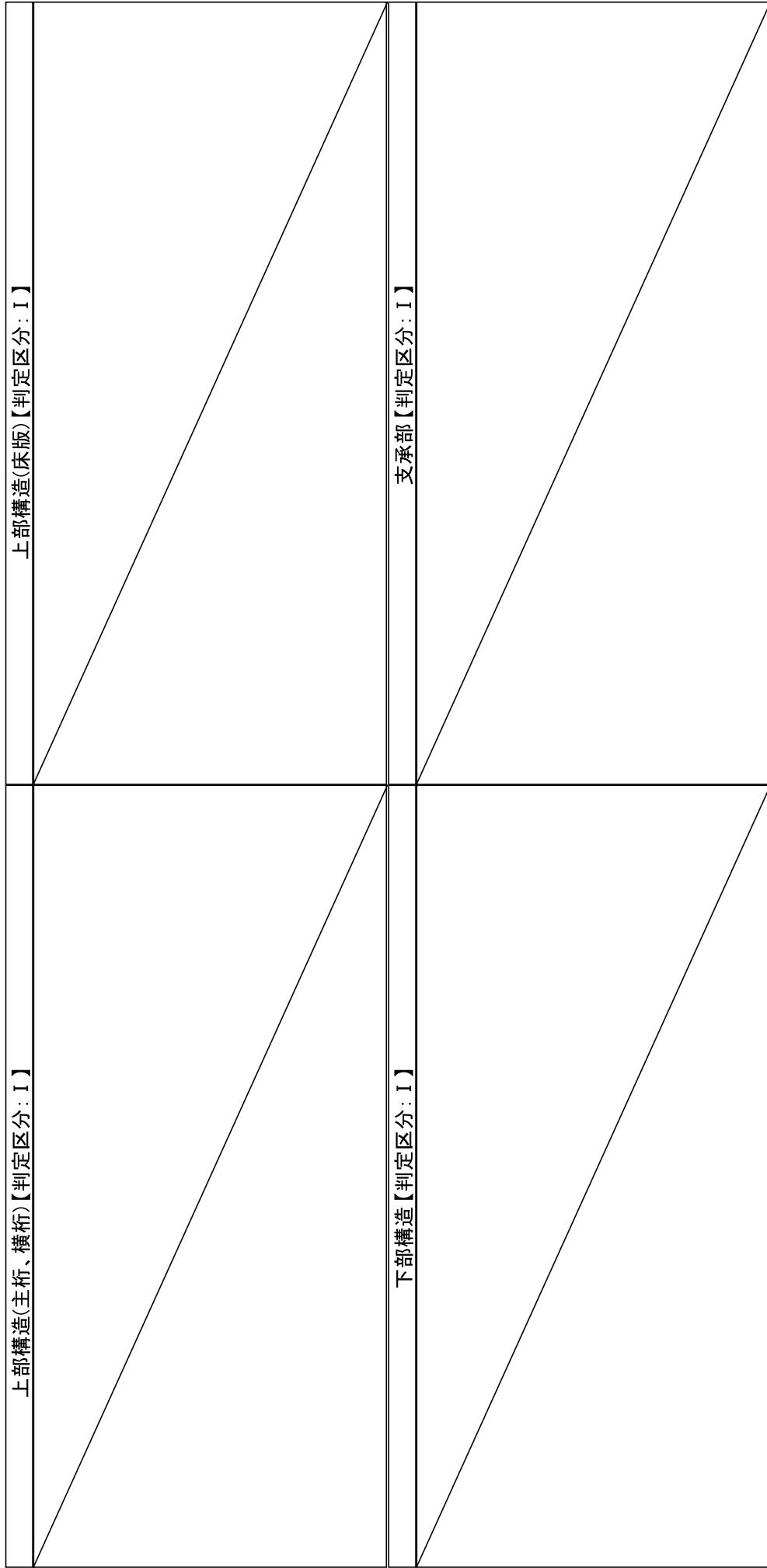
架設年次 1935年	橋長 11m	幅員 11.04m	起点	
橋梁形式 プレテンション方式PC単純床版橋			終点	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する

別紙2 様式1様式2
状況写真(損傷状況)

- 部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真是、不具合の程度が分かるように添付すること。

様式2



別紙2 様式1様式2
構梁名・所在地・管理者名等

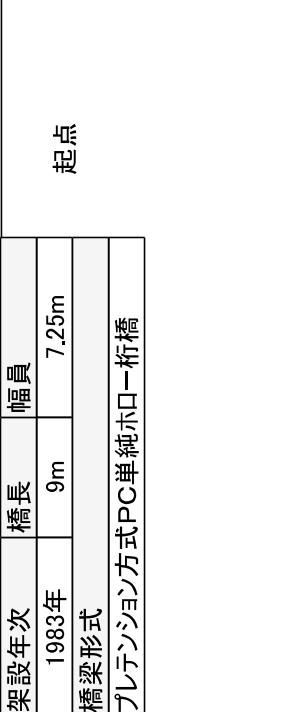
橋梁名 常盤橋 トキワハシ	路線名 大間奥戸上道線	所在地 下北郡大間町大間字大間
管理者名 大間町役場	定期点検実施年月日 2020.10.29	路下条件 大間川
		代替路の有無 あり

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検時に記録		定期点検者 (株)みちのく計画		応急措置後に記録	
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考 (写真番号、位置等が 分かるよう記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容 年月日
上部構造	主桁	I	はく離 鉄筋露出(塩害・中性化)	TOKI0079.jpg, 1-Mg0102	
	横桁	II	定着部の異常	TOKI0076.jpg, 1-Cr0102	
	床版	III			
下部構造	支承部	I			
	その他	I			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録 (判定区分) III	所見等 定着部の異常
全景写真(起点側、終点側を記載すること)	

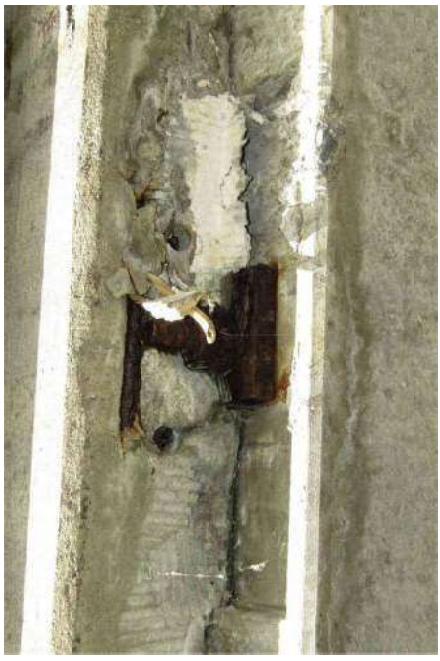
架設年次 1983年	橋長 9m	幅員 7.25m	起点	
橋梁形式 プレテンション方式PC単純木口一桁橋			終点	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する

別紙2 様式1様式2
状況写真(損傷状況)

- 部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真是、不具合の程度が分かるように添付すること。

様式2

上部構造(主桁、横桁)【判定区分: Ⅲ】	 Cr0102	上部構造(床版)【判定区分: Ⅰ】
		下部構造【判定区分: Ⅰ】
		支承部【判定区分: Ⅰ】

別紙2 様式1様式2
構梁名・所在地・管理者名等

様式1

橋梁名 新生橋 シセイハイ	路線名 大間寺道2号線	所在地 下北郡大間町大字大間
管理者名 大間町役場	定期点検実施年月日 2020.10.29	路下条件 大間川
		代替路の有無 あり

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検時に記録

部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考 (写真番号、位置等が 分かるよう記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び判定 年月日
上部構造	主桁 I					
	横桁 I					
	床版 I					
下部構造	II		SINS0317.jpg, 1-Ac0102e			
支承部	II	変色・劣化(ゴム・プラスチック)	SINS0337.jpg, 1-Bh0101e			
その他						

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録 (判定区分) II	(所見等)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)



※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する

別紙2 様式1様式2
状況写真(損傷状況)

様式2

- 部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
- 写真是、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(主桁、横桁)【判定区分: I】	上部構造(床版)【判定区分: I】	
	下部構造【判定区分: II】	

別紙2 様式1様式2
橋梁名・所在地・管理者名等

様式1

橋梁名 楓橋 カエデハシ	路線名 大間寺道4号線	所在地 下北郡大間町大字大間字大間
管理者名 大間町役場	定期点検実施年月日 2020.10.29	路下条件 大間川
		代替路の有無 あり

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

部材名	定期点検時に記録			定期点検者 (株)みちのく計画 駒井達也
	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考 (写真番号、位置等が 分かるよう記載)	
上部構造	主桁 I			
	横桁 II	定着部の異常	KAED0183.jpg, 1-Cr0104e	
下部構造	床版 I			
	支承部 I			
その他				

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

(判定区分) II	点検時に記録	
	(所見等) 定着部の異常	
		全景写真(起点側、終点側を記載すること)



※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する

別紙2 様式1様式2
状況写真(損傷状況)

- 部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真是、不具合の程度が分かるように添付すること。

様式2

上部構造(主桁、横桁)【判定区分：Ⅱ】	 Cr0104e	上部構造(床版)【判定区分：Ⅰ】
		下部構造【判定区分：Ⅰ】

別紙2 様式1様式2
構梁名・所在地・管理者名等

様式1

橋梁名 大栄橋 ダイイハシ	路線名 奥戸材木線	所在地 下北郡大間町大字奥戸材木川目
管理者名 大間町役場	定期点検実施年月日 2020.11.5	路下条件 材木川
		代替路の有無 あり

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載) ひび割れ(PC)	備考 (写真番号、位置等が 分かるよう記載) DAIE0177.jpg, 1-Mg0801	定期点検者 (株)みちのく計画	定期点検時に記録
				応急措置後に記録	応急措置及び判定 年月日
上部構造	主桁	III	DAIE0135.jpg, 1-Bh0101e	応急措置後の 判定区分	
	横桁	I			
	床版	I			
下部構造			DAIE0135.jpg, 1-Bh0101e	応急措置後の 判定区分	
	支承部	I			
	その他	II			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録 (判定区分) III	所見等 ひび割れ(PC)
全景写真(起点側、終点側を記載すること)	

架設年次 1976年	橋長 13m	幅員 5.80m	起点	
橋梁形式 プレテンション方式PC単純木口一桁橋			終点	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する

別紙2 様式1様式2
状況写真(損傷状況)

- 部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真是、不具合の程度が分かるように添付すること。

様式2

上部構造(主桁、横桁)【判定区分: Ⅲ】	Mg0801	上部構造(床版)【判定区分: Ⅰ】	Bh0101e

別紙2 様式1様式2
橋梁名・所在地・管理者名等

様式1

橋梁名 小奥戸橋1 コオコッペハシ	路線名 大間奥戸線	所在地 下北郡大間町大字奥戸字小奥戸
管理者名 大間町役場	定期点検実施年月日 2020.10.30	路下条件 小奥戸川
		代替路の有無 あり

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検時に記録		定期点検者 (株)みちのく計画		応急措置後に記録	
部材名	判定区分 (I～IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考 (写真番号、位置等が 分かるよう記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容 年月日
上部構造	主桁	Ⅱ はく離・鉄筋露出(塩害・中性化)	KOOK0442.jpg, 1-Mg0201		
	横桁				
	床版				
下部構造					
	支承部	I			
	その他	I			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I～IV)

点検時に記録	点検時に記録
(判定区分) II	(所見等) はく離・鉄筋露出(塩害・中性化)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)



※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する

別紙2 様式1様式2
状況写真(損傷状況)

- 部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真是、不具合の程度が分かるように添付すること。

様式2

上部構造(主桁、横桁)【判定区分：Ⅱ】	 Mg0201	上部構造(床版)【判定区分：】
		支承部【判定区分：Ⅰ】

別紙2 様式1様式2
橋梁名・所在地・管理者名等

様式1

橋梁名 新川目橋 シンカワメバシ	路線名 奥戸材木川目線	所在地 下北郡大間町大字奥戸字八森
管理者名 大間町役場	定期点検実施年月日 2020.11.5	路下条件 材木川
		代替路の有無 なし

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

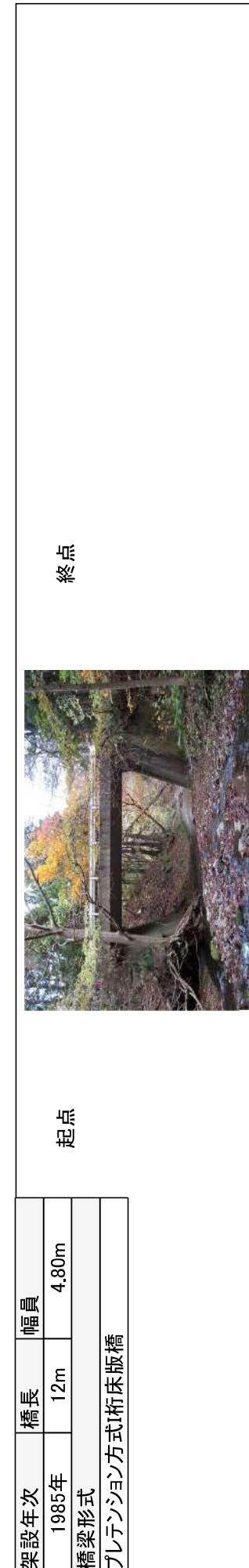
定期点検時に記録

部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考 (写真番号、位置等が 分かるよう記載)
上部構造	主桁 I		
	横桁		
床版	I		
下部構造	I		
支承部	I		
その他			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録	(判定区分) I	(所見等)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

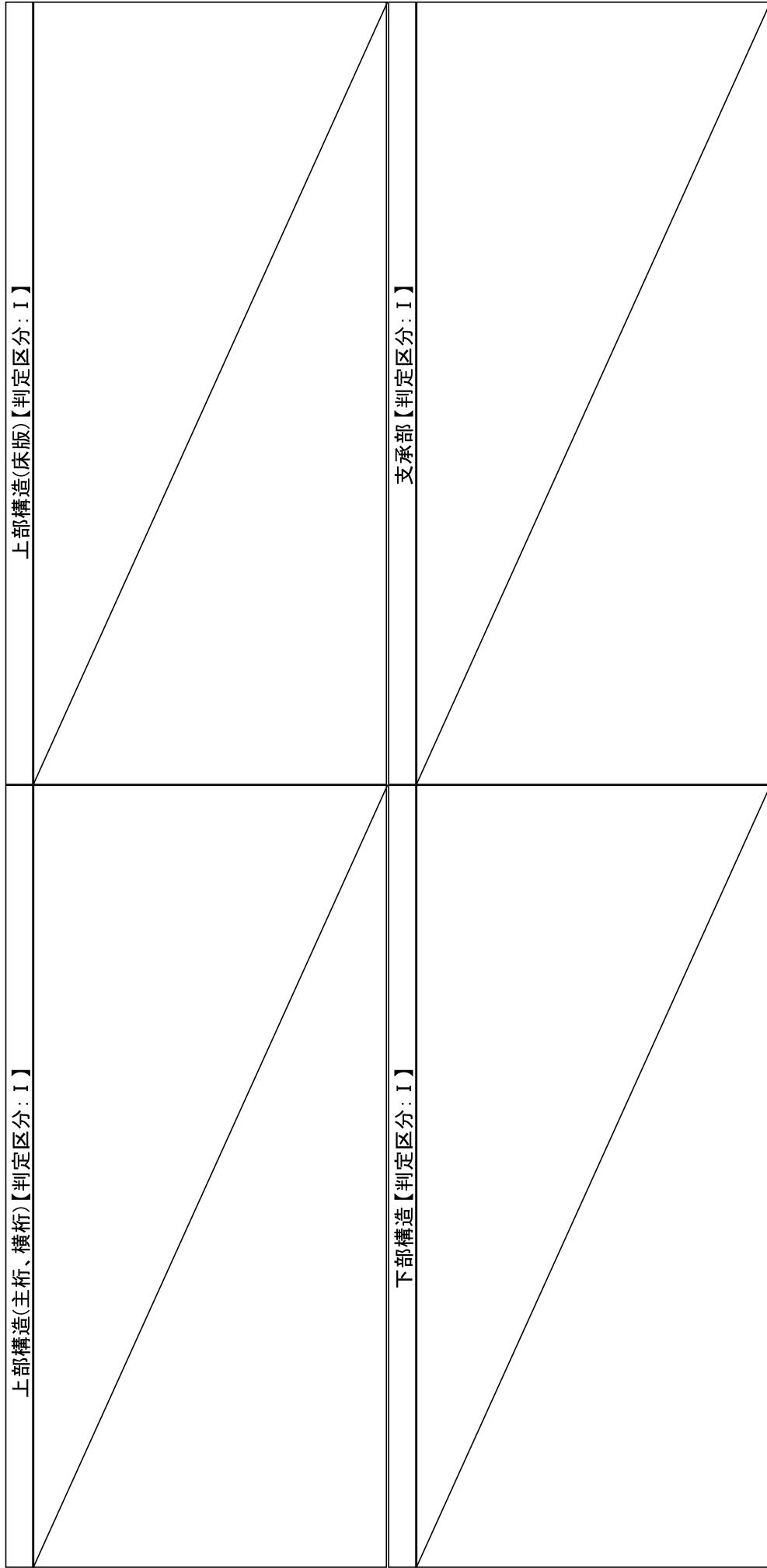


※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する

別紙2 様式1様式2
状況写真(損傷状況)

- 部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真是、不具合の程度が分かるように添付すること。

様式2



橋梁名	路線名	所在地
小奥戸橋2 コオツッハシ	奥戸小奥戸1号線	下北郡大間町大字奥戸字小奥戸
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検時に記録		定期点検者 (株)みちのく計画		応急措置後に記録	
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載) 備考 (写真番号、位置等が 分かるよう記載)	位置等が 分かるよう記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容 年月日
上部構造	主桁 横桁 床版	I I I			
下部構造		I			
支承部		I			
その他					

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録	判定区分	所見等
	I	

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	終点 起点
1980年	9m	10.60m	
橋梁形式			
PCホロースラブ			

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する

別紙2 様式1様式2
状況写真(損傷状況)

- 部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真是、不具合の程度が分かるように添付すること。

様式2

